



み(巳)んなでウェルビーイング!

～ 学校で学び 家庭でしつけ 地域ではぐくむ 朝日東小の子 ～



校長 齊藤 敦史

あけましておめでとうございます。保護者・地域の皆様におかれましては、穏やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。令和7年も、朝東っ子一人一人が夢を抱き、大きく成長を遂げられるよう、教職員一同力を合わせて取り組んでまいりますので、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、本日より、3学期52日間の学校生活が始まりました。静かだった学校にも、子どもたちの元気な声と明るい笑顔が戻ってまいりました。

始業式では、子どもたちに「3学期には、1年間のまとめを行う」とこと、「目標を立て、努力して継続する」とことについて話しました。まさに「一年の計は元旦にあり」のとおり、令和7年も実り多き年になることを願い、年頭に立てた目標の達成に向けて、子どもたちと共に歩みを進めてまいります。

併せて、ウェルビーイングの話もしました。文部科学省によれば、ウェルビーイングとは「**身体的・精神的・社会的に満たされた状態**」であり「**持続的に本人が幸せを感じる状態**」とのことです。未来を生き抜く朝東っ子たちにも備えてほしい、大切な概念です。

一人一人が感じるウェルビーイングに個人差はあれど、具体的に、小学生の子どもたちが**ウェルビーイング(持続的幸福感)な状態**でいられるためには、

- ☆**身体面** (食事・睡眠・運動・休息等の基本的な生活習慣)
- ☆**心理面** (安心・安全、自信、自己肯定感)
- ☆**社会的場面** (学習と遊び、集団生活、体験と感謝、友情・良好な友人関係)
- ☆**将来の見通し** (夢・希望、人生設計、社会貢献)

の4つの構成概念が、バランスよく整うことが必要とのことでした。

※木村直子「子どものウェルビーイング実現のための基盤形成に関する研究」より一部引用

ぜひ、ご家庭でも話題にさせていただき、3月末には、ウェルビーイングな朝東っ子たちが笑顔で卒業・進級できることを願い、夢や目標に向かって努力するお子様と一緒に励ましていただければ幸いです。

ところで、今年の干支は**巳(み)**です。**巳(み)=蛇**は、脱皮を繰り返すことから「**復活や再生**」のシンボル、辛抱強く粘り強い、つまり我慢と努力の末に願いを叶える生き物(干支)として知られております。また、そのような理由から、巳年は、生まれかわって(これまでの取組から脱皮して)**新しいことが始まる年**とも言われております。

巳(み)に倣い、目標に向かって**精一杯の努力(=ヘビー級の努力?)**をすることで、本校の、そして朝東っ子一人一人の願いも叶うよう、ウェルビーイングを礎に、ご家庭や地域の**み(巳)なさま**にもウェルビーイングを目指していただき、我々教職員もウェルビーイングな環境を創っていく……。心機一転、今年はずきに「**み(巳)んなでウェルビーイング!**」で教育活動を進めてまいりたいと考えております。

今年度も残りあと僅かとなりました。ご家庭や地域の皆様におかれましても、昨年同様「**学校で学び 家庭でしつけ 地域ではぐくむ 朝東っ子**」の思いを共有していただき、3学期も引き続き、本校教育活動へのご理解・ご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。